



おおつる交流センター便り よろーえ No.44

令和2年11月12日
大津留まちづくり
協議会発行
☎080-7989-1497

お知らせ

15日(日) 防災訓練(自治委員・消防団員・まち協役員)
22日(日) おおつるマーケット 9~13時
29日(日) グラウンドゴルフ 受付8時より
*感染予防に取り組んで実施しています。

※しゃべり場かじかは当面の間、中止します。

是非お立ち寄りください



無人販売

試験的に始めました！！
*出荷者の募集は改めてお知らせします。

おおつるマーケット

10月25日(日)

みんなが待ち望んでいた、おおつるマーケットを3ヶ月ぶりに開催しました。お天気も良く、多くの人が訪れ賑わいました。
まち協からは、おおつる自慢の新米や、手塩にかけて育てた唐辛子。また、柿とハヤトウリを詰め放題で販売しました。この賑わいが続くよう、来月からも開催していきたいと思えます。
地域振興部より



おおつるの

おめでたい話題コーナー

今年の神楽は新型コロナウイルスの影響で各神社の祭りやイベント等はすべて中止となりました。神楽カレンダーも作らないこととなり、とても残念です。
世の中、暗い話が多い中、神楽座員の江戸要一さん(瀬口)夫婦に初めて子供が産まれました。名前は瑠希斗(るきと)君です。おめでと〜ございませす。
元氣な子供に育ちますように…

10月4日(日)

瀬口のまち協管理の田んぼの稲刈りをコンバイン2台で行いました。乾燥と糶摺りは、農協のライスセンターに委託しました。稲刈り・ヒエ取り等の管理を皆で行いましたが残念ながらウンカ被害もあり予想より減収でした。

農業生産部より

おおつるの人々②9

【中尾地区】 佐原 三恵さん (85歳)
隣の長野地区の生まれ。26歳で結婚し、中尾に嫁ぎ、一男一女に恵まれました。夫の山仕事を手伝っていましたが、55歳〜73歳の18年間は情和園の調理スタッフとして働きに出られました。中尾の自宅から毎日歩いて通ったそうです。
「今ではよく通えた。」と笑って話して下さいました。

毎日、日記をつけるのが習慣で、薪で沸かしたお風呂に入ったり、畑の野菜作りもされています。
「生きていくのは大変。」とおっしゃりながらも笑顔がいっぱいでした。



佐原 三恵さん



大津留の地域づくりに関するご意見、ご要望、ご感想等をお寄せください。